

ベニマダラ科

タンスイベニマダラ

Hildenbrandia rivularis (Liebman) J. Agardh

兵庫県ランク… C

環境省ランク… NT

■ 県内分布

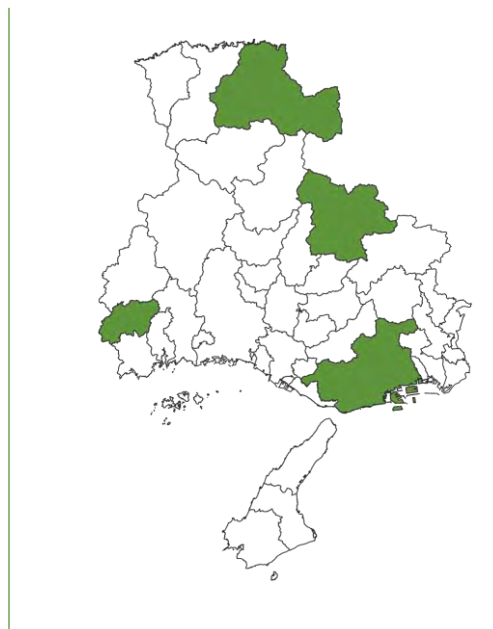
神戸市、上郡町、豊岡市、丹波市等

■ 国内分布

栃木県、千葉県、岐阜県、福井県、京都府、兵庫県、香川県、福岡県、宮崎県等

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少



■ 特記事項

—

■ 保護上の留意点

河川改修等の際に注意を要する。



写真提供：佐藤裕司

■ 種の概要

藻体は岩面に紅色の小斑点として現われ、生長するにつれて褐色を帯びた紅色となり岩面を被う。顕微鏡で見ると、藻体の表面観ではほぼ円形の細胞が密接して並び、藻体の側面観では不規則な偽柔組織状の基部とそれから発出する直立糸状体とからなっている。溪流中で褐藻のイズミイシノカワとともに岩面に着生。谷間の流水中や湧泉等に生育。ほぼ一年中みられる。